

地球最後の諸事件



2024年6月22日 第12課

真理を得よ、知恵も論しも分別も
手放すな。(箴言 23:23 新共同訳)



LEY
I

II

III

IV

DE DIOS
V

X



真理を買え、これを買ってはならない、
知恵と教訓と悟りをも買え。
(箴言 23:23 口語訳)



歴史の終わりを告げるクライマックスは、世界中に福音が宣べ伝えられることである（マタ24:14）。

この福音宣教の完了の前には、ペンテコステの時に降ったのと同じ力を持つ聖霊の注ぎがある。この出来事は「後の雨」として知られている。

後の雨を受けるのは誰か？神に忠実であり、神の戒めに従い、それに従って神を賛美すると決心した者たちだ。これらの人々には「生ける神の印」が押される（黙7:2）。



最後の危機への準備:



御言葉に導かれて



額に刻印を



忠実な礼拝



上からの力:



後の雨



福音宣教



最後の危機への準備

言葉によって導かれる

「あなたの御言葉は、わたしの道の光／わたしの歩みを照らす灯。」 (詩篇 119:105)

世界の終わりについての真実がどこにあるか知っていますか？

真理を得よ、知恵も諭しも分別も手放すな。

(箴 23:23)

「あなたたちは真理を知り、真理
はあなたたちを自由にする。」

(ヨハ8:32)

「あなたの言葉は真理です“

(ヨハ17:17下句)

「御言葉が開かれると光が射し出で／無知
な者にも理解を与えます。」 (詩 119:130)

終わりの時代、サタンは本物の不思議を行うことを許され、反論の
余地のないほど巧妙な欺きを見せるだろう (黙13:13-14、マタ24:24)。

聖霊の助けによって聖書を知り尽くしてこそ、私たちは真理に堅く
とどまることができるのだ (2ペト1:19-21)。



日曜日

最終時代を生きる私たちの信仰を支えるものはなんだと思いますか？

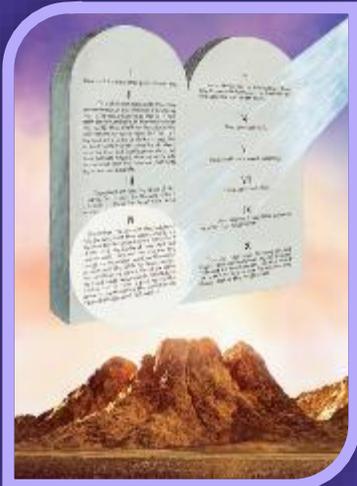
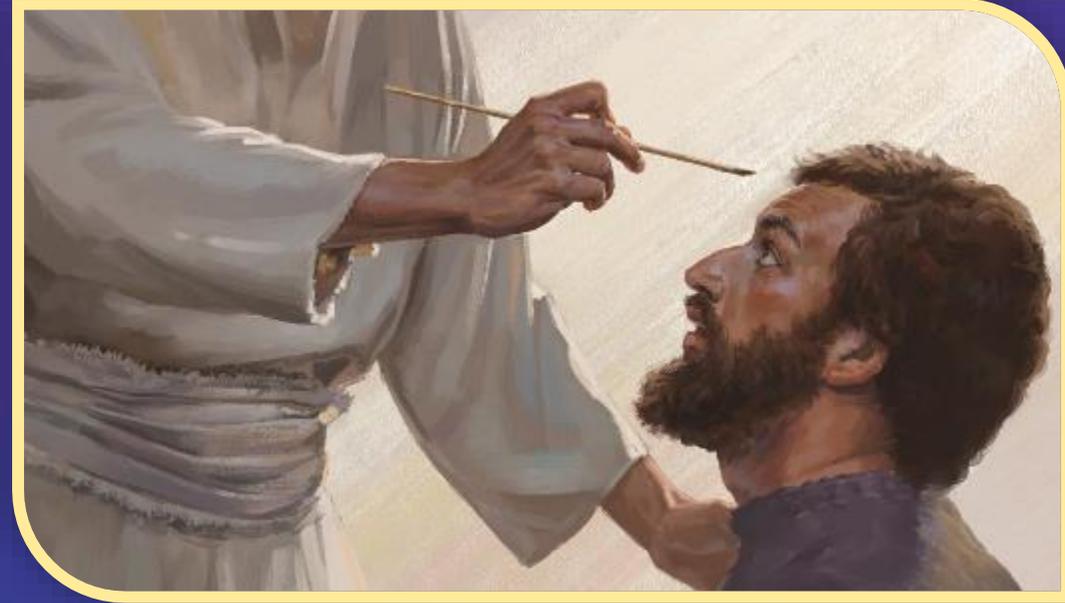
額に印

「また、わたしが見ていると、見よ、小羊がシオンの山に立っており、小羊と共に十四万四千人の者たちがいて、その額には小羊の名と、小羊の父の名とが記されていた。」 (黙示録 14:1)

神の刻印は3つの異なる方法で識別される：

1. 聖霊。すべての時代の信者は、この方によって封印されている (エフェ4:30)。
2. 神の御名、または御性質。勝利を得る者は皆、それを所有する (黙14:1、22:4)。
3. 認識できるしるし (黙9:4、エゼ9:4)

神は、神を礼拝する者の特徴的な印として、十戒のひとつに印を残された (出20:20)。

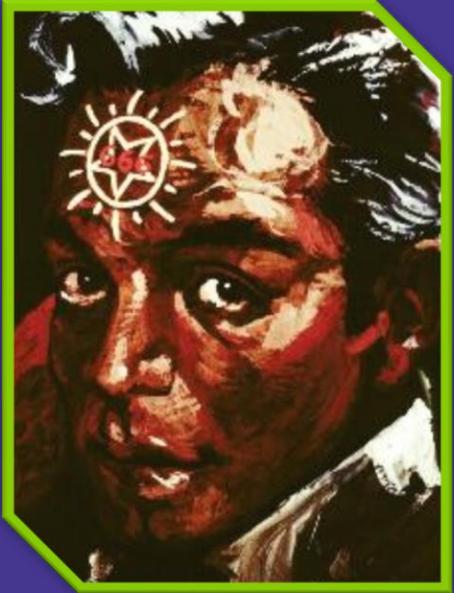


印の構成	例：ユーロ硬貨 (スペイン)	安息日 (出20:8-11)
名前	フィリップ6世	ヤハウエ
資格	王	創造主
領域	スペイン	空・陸・海



額に印

「また、わたしが見ていると、見よ、小羊がシオンの山に立っており、小羊と共に十四万四千人の者たちがいて、その額には小羊の名と、小羊の父の名とが記されていた。」(黙示録 14:1)



封印、印、あるいはしるしは、額か手という2つの異なる方法で受けることができる。信仰者は額に受けるが、不信者は額か手に受ける（黙13:16）。この違いは何だろうか？

額

知的信念

私たちが礼拝
するお方を
信じる

手

利益追求

結果を恐れて
礼拝する



サタンは礼拝の理由を気にしないが、神は誠実で完全な礼拝しか受け入れない（ロマ12:1）。

月曜日

安息日は最終時代を
今生きているあなたにとり、
どのような意味がありますか？

忠実な礼拝

「そこで、この刻印のある者でなければ、物を買うことも、売ることもできないようになった。この刻印とはあの獣の名、あるいはその名の数字である。」 (黙示録 13:17)

獣の印を受けることを拒む者は、売買ができなくなり、死の脅威にさらされる (黙13:15-17)。一方、それを受けると、最後の災いと「第二の死」を受け、永遠の命を失う (黙16:2、14:9-11、20:4、13-15)。



しかし、獣の印とは何だろうか？チップ、バーコード、何らかの物理的な管理？



安息日が信仰者の目に見えるしるし (マーク) であるなら、獣の印も同じ性質を持つのではないか？

聖書は礼拝日の変更について述べていないので、日曜日を礼拝日として受け入れることは、変更を行った教会 (666と特定される) の権威を受け入れることになる。



では、私たちはどのような権威を受け入れるべきなのだろうか。人間の組織の権威か、それとも神の御言葉に明確に示された神の権威か。

火曜日

聖書の警告について、
どれ程の危機感を感じていますか？



上からの力

後の雨

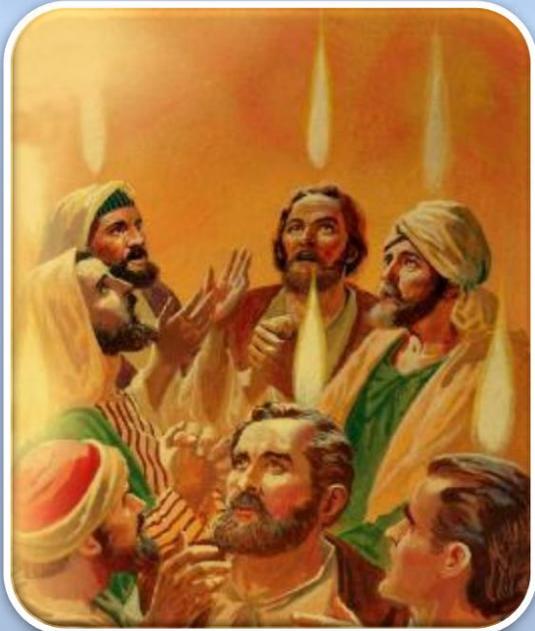
「シオンの子らよ。あなたたちの神なる主によって喜び躍れ。主はあなたたちを救うために／秋の雨を与えて豊かに降らせてくださる。元のように、秋の雨と春の雨をお与えになる。」(ヨエル 2:23)

預言者ヨエルは、雨を聖霊の注ぎの比喩として用いている(ヨエ2:23、28)。ペテロはペンテコステの日の演説で、この雨の比喩を用いた(使2:14-17)。

この「雨」は神の知識をもたらす(ホセ6:3)。彼の時代には、一日で数千人を改宗させた(使徒2:41)。

イスラエルが住んでいた地中海性気候では、先の雨(10月頃)が、植える土地の準備をした。後の雨と呼ばれる2回目の雨(4月頃)は、穀物を豊かに結実させる力を与えた。

教会が聖霊の雨とともに始まったように、福音の最後の宣教、最後の収穫は、後の雨、すなわち、最後の世代の信者に力強く注がれる聖霊の注ぎの後に起こる(黙18:1)。



水曜日

なぜ初代教会は、これ程急速に
成長したのですか？



福音宣教

その後、わたしは、大きな権威を持っている別の天使が、天から降って来るのを見た。地上はその栄光によって輝いた。(黙示録 18:1)

ヨハネは、「もうひとりの天使」が力をもって降臨するのを見た。この天使の栄光は全地を満たしている(黙18:1)。この天使が告げるメッセージとは何か？

彼のメッセージは第二の天使のメッセージと同じだ：バビロンは倒れ、すべての国々を汚した(黙18:2-3、14:8)。

聖霊は、「神の戒めとイエスの信仰を守る」(黙14:12) 忠実な人々の上に力をもって降臨し、裁きの始まりの警告と創造主を礼拝するよにとの招きとともに、すでに福音を宣傳している(黙14:6-7)。

これらのメッセージに直面し、後の雨の力のおかげで、人類は神の印を受け入れるか、獣の印を受け入れるかという2つの可能性の選択を迫られることになる(黙14:9-11)。

多くの声が最後のメッセージを告げるだろう。
多くの人々が最後まで忠実であろうと決意するだろう。



木曜日

聖霊の注ぎを妨げるものは、なんですか？

後の雨を受けるため、
あなたができることは何ですか？

「教会に聖霊が降臨することは未来のこととして期待されているが、今、聖霊を得ることは教会の特権である。それを求め、祈り、信じなさい。天はそれを授けるために待っているのだ。」

EGW (Last Days Events, pg. 189 非公式訳)

「すべての人の心を見抜き、あらゆる動機を探られるお方は、真理を知りたいと願っている者をだれ一人として、争闘の論点について欺かれるままにしてはおかれない。法令は、盲目的に人々に強制されることはない。すべての者は、賢明な決断を下すに十分なだけの光が与えられるのである。

安息日は、特に論争点となっている真理であるから、忠誠の大試金石となる。最後の試練が人々を襲う時、神に仕える者と神に仕えない者の区別が明らかになる。第四条の戒めに反して、国家の法律に従って偽りの安息日を守ることは、神に敵対する権力に忠誠を尽くすという表明であり、一方、神の戒めに従って真の安息日を守ることは、創造主に対する忠誠の証拠である。一方は、地上の権力に服従するしるしを受け入れることによって、獣の刻印を受け、他方は、神の権威に対する忠誠のしるしを選んで、神の印を受けるのである。」

EGW (各時代の大争闘 第38章)

金曜日

なぜ第三天使の使命を担うと称する人々が、
真の安息日遵守者を攻撃するようなことが
起こり得るのでしょうか？

あなたはそのどちらに立つことにな
るのでしょうか？